



# 高井戸東小学校

7月号  
No. 618

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

## いのちの教育

副校長 池田 浩

新年度が始まってあっという間に3か月が過ぎ、1学期の締めくくりの時期となりました。

杉並区では、命はぐむ生き心地のよい杉並を目指して、5・6月と9・10月を「いのちの教育月間」に設定しています。本校では、各学年各学級での教科学習や学級活動の時間等を通して命の大切さの学習を行いました。

6月11日に水泳指導が始まり、プールの中で楽しむ子供たちの姿がとても印象的です。子供たちからは「今日プールなんだよ、楽しみ。」や「早く〇曜日にならないかな。プールあるもん。」といった声が聞かれ、多くの子供たちは、水泳の時間をとても楽しみにしている様子が伝わってきます。しかし、水は危険でもあるということを忘れてはいけません。学校の水泳指導では、安全を一番に考えて指導を行っています。水泳の学習は、泳力だけでなく「命を大切にする」ということを学習するととても重要な学習でもあると考えています。

6月1日（土）には、土曜日学校・高東ビレッジスクール（ビレスク）&高東OYA-JIの会主催の「自然を守ろう！ヤゴ救出大作戦！！」が実施されました。プール清掃が行われる前に実施される毎年恒例の取組

です。排水と共にヤゴが流れていかにように3日前から気を付けながら少しずつ水位を下げました。当日はたくさんの子供たちが参加しました。あまり多くのヤゴはいませんでした。子供たちは、できる限りヤゴを救出しようとヤゴを探していました。大きなヤマのヤゴや1cm程度の大きさのヤゴを救出することができました。その後、トンボになるまで育てることを希望する児童に配られました。学校でも校長室前の廊下でヤゴを育てています。（翌日には羽化し、校舎外へ放しました。）立派な成虫になって、大空へ飛び立っていったのではないのでしょうか。

私たちの生活は、さまざまな命と深く結びついています。自分も周りの人たちも、周りの生き物も大切にすることを、日々の学習や生活を通して育てていきたいと思っています。

そして20日（土）からは、いよいよ夏休みが始まります。夏休み中は、たくさん友達と遊んだり、出かけたりする機会も多くなります。楽しい時間を過ごす一方で、安全に十分注意することも忘れてはなりません。安全を第一に楽しく過ごしてほしいと思います。そして、2学期にはさらに成長した子供たちの姿が見られることを楽しみにしています。

### 本校の特別活動の取組

特活主任 矢嶋 志帆

#### 本校の特別活動の取り組み

高井戸東小学校では、集団での活動を通して、豊かな人間性や社会性を育てるために、児童会活動やクラブ活動、たてわり班活動などの様々な取り組みを行っています。

【児童会活動】集会、放送、図書、保健、運動、環境、音楽、給食、情報掲示、代表（10委員会）

【クラブ活動】科学、コンピューター、アニメ漫画、卓球・バドミントン、バレー・バスケ、球技、屋外スポーツ、手芸・料理、工作、室内遊び、和だいこ（11クラブ）

#### たてわり班活動について

たてわり班活動は、他学年との交流の場として、月に1回設定されています。班の児童の名前や顔を覚えられよう遊びを6年生が企画し、進行しています。6年生は、班員のみんなが楽しめるよう、何度も話し合いながら実践し、1～5年生は、その遊びを通して他学年との交流を深めています。普段関わりのない学年同士が繋がりをもち、よりよい高東小をつくっていくための取組です。3学期には、5年生が6年生から引き継ぎ、企画、進行を行っていく予定です。